

平成 2 7 年

# 議会運営委員会記録

平成 2 7 年 1 2 月 1 6 日

和 光 市 議 会

## 議 会 運 営 委 員 会 記 録

◇開会日時 平成27年12月16日(水曜日)  
午後 2時25分 開会 午後 2時58分 閉会

◇開催場所 第2委員会室

◇出席委員

委員 長	吉 田 武 司 議員	副 委 員 長	吉 田 けさみ 議員
委 員	待 鳥 美 光 議員	委 員	村 田 富士子 議員
議 長	齊 藤 克 己 議員	副 議 長	齊 藤 秀 雄 議員
委員外議員	菅 原 満 議員	委員外議員	吉 村 豪 介 議員
委員外議員	金 井 伸 夫 議員	委員外議員	内 山 恵 子 議員
委員外議員	赤 松 祐 造 議員	委員外議員	小 嶋 智 子 議員
委員外議員	安 保 友 博 議員		

◇欠席委員 なし

◇出席説明員 なし

◇事務局職員

議会事務局長	郡 司 孝 行	議会事務局次長	伊 藤 英 雄
議事課長補佐	高 橋 澄 枝	主 事	小 林 廉
主 事	橋 本 千 種		

◇本日の会議に付した案件

意見書案の確認について

特定事件8 その他議会運営に関することについて

議会報告会などについて

午後 2時25分 開会

○吉田武司委員長 ただいまから、議会運営委員会を開会します。

出席委員数が定足数に達していますので、会議は成立しています。

まず、会議には議長とオブザーバーとして、副議長と7名の委員外議員に出席を求めていますことを報告いたします。

本日の案件は、意見書案の確認及び特定事件8、その他議会運営に関することについてとして、議会報告会などについてです。

初めに、意見書案についてです。前回の議会運営委員会で、全会一致となりました2件の内、1件目、中学校夜間学級の整備と拡充を求める意見書（案）から審議します。案文について、文言等この内容でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、中学校夜間学級の整備と拡充を求める意見書は、意見書案第1号として、副議長提案で提出いたします。

この意見書案第1号は、12月21日閉会日の陳情に対する討論、採決の次に議題とし、提案説明後、委員会付託を省略し、直ちに質疑、討論、採決を行いたいと思います。副議長提案ですので質疑、討論は省略したいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、そのように決定しました。

次に進みます。硬膜外自家血注入療法（ブラッドパッチ療法）の保険適用および脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書（案）の案文について、文言等この内容でよろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、硬膜外自家血注入療法（ブラッドパッチ療法）の保険適用および脳脊髄液減少症の治療推進を求める意見書は、意見書案第2号として、副議長提案で提出いたします。

この意見書案第2号も、閉会日の議事日程に追加し、先ほど追加した意見書案第1号の採決の次に議題とし、提案説明後、委員会付託を省略して、直ちに質疑、討論、採決を行いたいと思います。副議長提案により、質疑、討論は省略したいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、そのように決定しました。

次に進みます。

議会報告会についてです。

お手元に、次回の和光市議会報告会開催要領（案）を配付してあります。前回までに決定した日時、場所などを記載しておりますので、御確認ください。開催要領（案）の1目的、2内容、3主催、4開催時期及び回数について、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、そのように決定しました。

それでは、5の次第以降、空欄部分などについて、御協議いただきたいと思います。

5の次第の内容と所要時間についてです。テーマを中心に空欄部分について、御協議いただきたいと思います。(1)から(3)の部分について、いかがでしょうか。

前回は、(3) 審査概要報告が総務環境常任委員長と文教厚生常任委員長それぞれ20分の配分になっておりました。このことについて御意見をお願いいたします。

新しい風、待鳥美光委員。

○待鳥美光委員 新しい風からは、概要報告の時間を短縮して意見交換にできるだけ時間をとる前回も申し上げたのですが、全体の時間は90分ですか。それも含めて、時間については新しい風としてはそういう意見ですが、皆さんの御協議の結果でまた考えます。

○吉田武司委員長 公明党、村田富士子委員。

○村田富士子委員 公明党としまして、皆さんの意見に沿います。内容については、よき方向に、新しい風は審査概要を短縮して、意見交換会の時間をとるということでしたけれども、そういう方向が一番いいかと思います。初めてのことなので、やるとしたら、きちんと準備が必要かと思いますので、その辺はしっかりと協議をすべきだと思います。

○吉田武司委員長 日本共産党、吉田けさみ委員。

○吉田けさみ委員 決算審査の報告を前回は行ってはいますが、各常任委員長として報告するのに、これが予算審議を行った中身だということ、当然、各常任委員会でしっかりと質疑をしていただかなければならないのですが、そういったものを抽出していけば、前回も20分かからないで両委員会それぞれ報告できたかなと思うので、時間短縮してもいいかと思っています。20分のところを15分程度におさめるということもいいのか。それで、意見交換会に時間配分して、参加された皆さんも発言をしたり、意見を述べたりという時間をもつただけならと思っています。

○吉田けさみ副委員長 議事を委員長と交代します。

緑風会、吉田武司委員。

○吉田武司委員 緑風会といたしましては、従来どおり、審査概要については、20分ずつということをご提案しますが、意見交換会の部分もありますので、全体の内容の中で、また配分できればと考えます。

○吉田武司委員長 議事を副委員長と交代します。

齊藤秀雄副議長。

○齊藤秀雄副議長 一番取り決めていただきたいのは、トータルの時間です。1時間半にするのか、2時間にするのか、それともエンドレスなのか。それを取り決めなければ、真面目な話、この議論はスタートしないのです。従前どおり1時間半でやるのだったら、それでよろしいし、午後7時から午後9時だったら2時間になります。枠がなかったらどうするというのはできないわけですが、議論を活性化するには、まず枠組みを決めていただいて、その中でいかに割り振

っていくかという議論にしてください。よろしく申し上げます。

○吉田武司委員長 公明党、村田委員。

○村田富士子委員 前回、議会事務局からその話が出たときに、会場を閉める時間があるので、逆算すれば、おのずと午後8時半には終わらせなければいけないということになると思います。

○吉田武司委員長 休憩します。（午後 2時32分 休憩）

再開します。（午後 2時35分 再開）

○吉田けさみ副委員長 議事を委員長と交代します。

緑風会、吉田武司委員。

○吉田武司委員 緑風会といたしましては、今までどおりのトータル90分で行えたらと思っています。今回新たな試みとして行うことですので、開催日時までに時間がないということから、準備をするのにもちょっと時間が足りないかなと思います。先ほど日本共産党からも提案がありましたけれども、今回は概要説明を多少5分なりとも削れば、意見交換会にその分時間を足せるのかなと思いますので、時間の配分については、今後、テーマなどを決めて、どういう意見交換会をするかによって配分が変わってくると思います。

○吉田武司委員長 議事を副委員長と交代します。

赤松委員外議員。

○赤松祐造委員外議員 今の流れに私は賛成します。概要説明の中身をもっと知りたい人には資料のコピーを配布して、委員長は特筆するところだけ説明して、時間を短縮すればいいと思います。そうすれば、後の時間が生まれると思います。

○吉田武司委員長 それでは、時間についてはトータル90分で行いたいと思います。よろしいでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、そのように決定しました。

次に進みます。（4）の質疑応答は、今回は意見交換会を行いたいと思いますので、時間の都合上割愛するということがいかがでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、そのように決定しました。

次に進みます。（5）意見交換会のテーマについては、いかがでしょうか。11の意見交換会の対応とあわせて御協議ください。

休憩します。（午後 2時42分 休憩）

再開します。（午後 2時47分 再開）

公明党、村田委員。

○村田富士子委員 意見交換会の形ですけれども、テーマをどうするかは今後の課題として、まず、形として対話をしやすい人数があると思うのですね。例えば、議員側は18名いたら、最初から4つなり、5つなりに割っておいて、対話をしやすい人数を基本に、何人来られる

かは、まったく想像がつかないですけれども、そのときには増やすなりなんなり、対応できるように最初からグループをつくっておいて開催すればいいかなと思います。具体的にグループをいくつにするというのは、今後、検討して決めればよいと思います。

○吉田武司委員長 新しい風、待鳥委員。

○待鳥美光委員 公明党の意見に賛成ですけれども、やっぱり8人より多くなると意見交換会は非常に難しくなるし、あまり意味ある意見交換もできないということもあるので、大体そのくらいの人数でということと、それから、もう一つは多くの人に来てほしいというのが根底にあるので、今までのいろいろな質問とか、市民の人と議論をして進めていくようなもので、例えば、非常に厳しいかもしれませんが議会改革とか、あるいは、議会報告会そのもののあり方とか、そういうテーマでやってもいいかなと。市民の方はすごくいろいろなことをおっしゃいますが、逆にいうと議員側の活動とか、議会の中での話し合いの状況とかも十分には理解されてない中で、お話になることもあります。私たち議員も市民の方と意見交換すると同時に議会を理解してもらう努力も必要だと思います。次回というのは難しいかもしれませんが、市民の方が望んでいる議会のあり方と、私たち議員が目指しているものをある程度すり合わせていくような議論もあってもいいかと思います。

○吉田武司委員長 赤松委員外議員。

○赤松祐造委員外議員 テーマが議会運営となるとかたいので、なかなか市民を引きつけるのは非常に難しい。よりよいまちづくりとか、そういうテーマのほうがいっぱい市民が来ると思います。議会改革となると、かなり専門的な会話になるので、市民にとってはハードルが高いと思う。市民が一番望んでいるのは、和光市がよくなること。そのためにいろんなことを市に提言したい。それを議員が聞くべき場を持つ。和光市のよりよいまちづくりのためのテーマにしたほうがよいと思います。テーマが議会運営となっても来る市民はいるはずです。どちらをとるかです。

○吉田武司委員長 それでは、意見交換会についてはいろいろな意見がございましたが、いくつかのテーブルに分けて行うような方向で考えてよろしいでしょうか。

新しい風、待鳥委員。

○待鳥美光委員 審査概要報告のあとに、今まで10分程度休憩をとっていましたよね。休憩をとると、残り40分くらい意見交換会となると思うのですが、席の並び替えは最初からやっているのですが、その間にある程度、微妙な調整はできると思います。

○吉田武司委員長 それでは、時間配分については、全体を90分とし、(3)審査概要報告については、各委員会で15分ずつとし、その後の、意見交換会については40分としたいと思いますがいかがでしょうか。

〔「異議なし」という声あり〕

それでは、テーマに関しまして、さまざまな御意見をいただきましたが、改めて会派に持ち帰り、平成28年1月14日開催の議会運営委員会で改めて御協議願いたいと思いますので、役

割分担、議員の発言などにつきましても、各会派で、御協議の程、よろしくお願いいたします。

本日の案件は、全て終了しました。

そのほかに、何かございますか。

〔「なし」という声あり〕

以上で、本日の議事は終了しました。

次回は、編集事前打ち合わせで12月21日月曜日、本会議終了後、市議会だよりの編集についてです。

本日の記録及び会議の公開資料は、委員長に一任願います。

以上で、議会運営委員会を閉会します。

午後 2時58分 閉会

和光市議会委員会条例第30条第1項の規定により、ここに署名する。

委 員 長 吉 田 武 司